

サイトレポート 東北事業所



東北事業所のある江刺市は、NHK大河ドラマのロケ地にもなり、豊かな自然に恵まれた田園文化都市として、またりんごや米の名産地としても知られる、岩手県中南部にあります。当事業所の設立は1985年で、主な生産品である熱処理成膜装置は世界トップシェアを誇ります。

2003年度東北事業所での物質フロー

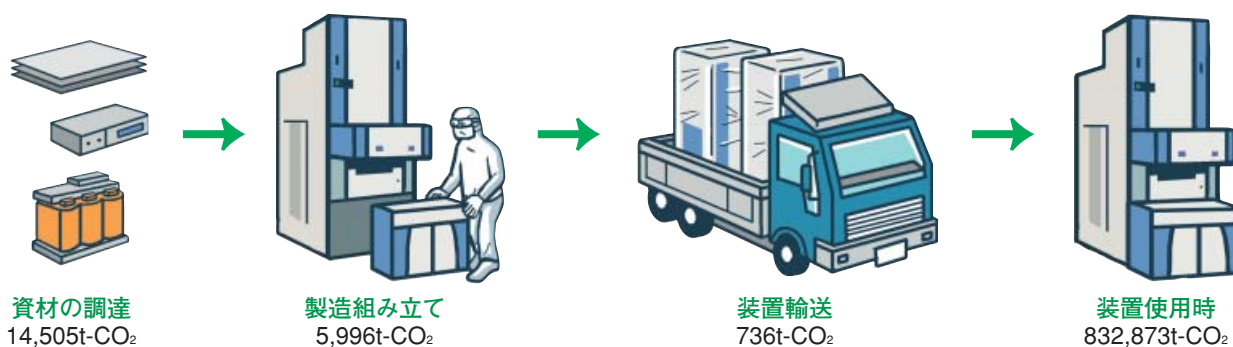
今回のサイトレポートでは、様々なデータをもとに、東北事業所および製造している熱処理成膜装置のライフサイクルの環境負荷を表しました。2003年度は、200mmウェーハから300mmウェーハ処理用装置の割合が増えるなか、出荷台数が大幅に増加したため、総出荷量は前年度と比較して大幅に増加しました。しかしながら、事業所の操業に関するエネルギーの使用、廃棄物の発生は、減少または昨年同様に押さえることができました。



東北事業所で生産されている熱処理成膜装置
2003年度の製品総出荷量 2,134t (前年度比+43.6%)



■ライフサイクルでみる環境負荷(CO₂換算、2003年度)



地域との協力

当社役員が会長を務める江刺中核工業団地企業協議会が、2004年2月に「環境への取り組みと企業責任」「産業廃棄物適正処理のために」などの講演を開催しました。地元企業担当者・行政関係者・NPOなど多数の参加者が、今後の廃棄物処理の在り方や環境活動の取り組み指針について討議を行いました。



講演風景

今後の方針

環境活動はISO14001を基準に、安全・健康活動は安全衛生委員会を通して、双方とも積極的に進めていきます。廃棄物のゼロエミッション化は、2004年度より達成できる見込みとなっています。地元企業からの協力を得ながら、当社が進んでいる部分については事例などの紹介を行い、地域企業・住民・社員に信頼される企業を目指していきます。